

『東区産業発見クイズラリー』

参加レポート

開志専門職大学ボランティアサークル

小林陽翔

私は今回、東区E産探求プロジェクト事業として開催された『東区産業発見クイズラリー』に参加しました。

今回のクイズラリーを通して感じたことや気づきをレポートします。

企画概要

『東区産業発見クイズラリー』は、東区内にある複数のスポットを巡りながらクイズに答えていく、「区内周遊型クイズラリー」になります。

5問のクイズに答えると、ある単語ができます。その単語が分かると東区役所にて景品がもらえます。

クイズの内容は東区の産業に関連した内容になっているため、大人は地域の魅力を再認識しつつ、子どもたちは東区の新たな魅力を発見することができます。



クイズラリーを行った感想

東区の産業について知ることができるとてもいい機会でした。クイズラリーということもあり、複数の東区のスポットを巡りましたが、どれも魅力あふれる場所でした。クイズはスポットに由来する内容になっているためスポットの魅力やルーツを再認識することができます。クイズの解答用紙にマップがあり、自分の行きたい場所から行くことができるため効率よく回ることができました。

印象に残っているのは山の下みなとランドのクイズ。株式会社リンコーコーポレーションは日本の物流を支えている企業とのこと。東区である動物を育てて「あるものを」売る仕事をしていたらしいです。物流の会社と聞くと、羊毛かな？と思いました。が実際の答えは「牛乳」でした。東区で牛を育てていたなんてびっくりです。



クイズ終了後、東区役所にて解説と景品をもらえるので、クイズ後も東区の産業を楽しむことができます。景品はトートバッグでした！レジ袋が有料になった今の時代はすごく重宝します。

東区の魅力が知れるだけでなく、トートバッグももらえる。さらに小学生は夏休みの自由研究にも活用することができるらしいです！

非常にいい経験をすることができました。